商品・工法名称	「マックスウォール」　連続箱型鋼製枠
商品・工法の分類	■瓦礫処理、□除染作業、■除染仮置き、■復旧･復興、■その他
商品・工法概要	亜鉛メッキ鋼溶接メッシュのカゴの内側に不織布を取り付けた連続箱型鋼製枠。土砂・砕石等を充填し、短時間で連続した土堤、土留め壁を構築。 連続した鋼製枠で構成されているため、一体性が強く耐久性に優れている。

商品規格・概略図等

【フレーム(炭素鋼ワイヤー)物性規格値】

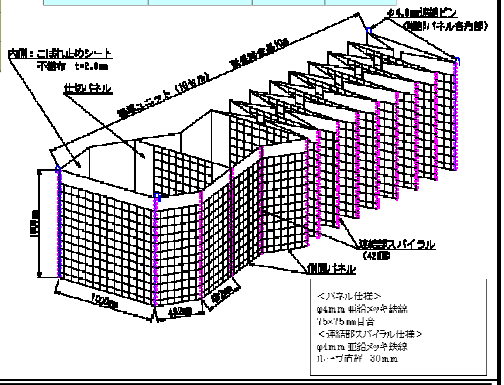
		線　径(mm)	使用材料	記　事
枠　体		4．0	炭素鋼ワイヤー 溶融亜鉛メッキ	
スパイラル	連結部	4．0		ループ径：30±3mm
	折曲部	4．0		ループ径：30±3mm
連結ピン		4．0		全長：1130mm内外 端部折曲加工

【袋体(不織布)物性規格値】

項　目		規　格
重　量(g／m²)		300　以上
厚　さ(mm)		2．0　以上
引張強度(N／5cm)	タテ	800　以上
	ヨコ	800　以上
引張伸度(％)	タテ	40　以上
	ヨコ	40　以上
組　成		ポリエチレンテフタレート長繊維不織布

標準寸法

高さ(mm)	幅(mm)	セル数	延長(m)
1000	1000	10	10



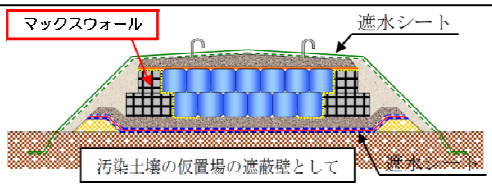
使用・施工条件適応場所など

①河川･海岸堤防仮復旧。浸水･冠水対策として設置(嵩上げ)。／長期仮設

②仮設道路や漁港嵩上げ、瓦礫集積場、侵食･崩壊地復旧の土留め、防波壁として設置。

③その他の活用例

･指定･特定廃棄物、除染により発生した汚染土壌等の仮置き場の側壁(または放射線の遮蔽壁)



その他必要資材	施工時、マックスウォール内に入るための脚立等が必要。土砂･砕石など、目的に応じた充填材。 吸い出し防止シート（必要に応じて）、植生マット･化粧シート（景観配慮時）
使用・施工上の留意点	設置後の変形や崩壊を防ぐため、設置地盤は平坦で十分締固まった地盤が望ましい。 止水壁利用の際、土砂の連続性確保のため、仕切パネルの不織布を切断除去する必要がある。 底面・上面から充填材の流出が危惧される際は、吸い出し防止シートなど敷設する。 積み上げ段数は最大で 3 段とする。
維持管理	段積している場合は不同沈下など、マックスウォールが傾いていないか確認する。
経済性	設計価格 135,000 円/ユニット　(ユニット標準寸法：高さ 1.0×幅 1.0×延長 10m)
参考文献	特になし
問合せ先	太陽工業㈱　国土環境エンジニアリングカンパニー　東北支店　担当：青山 Tel：022-227-1364　fax：022-266-9589　e-mail：ak002127@mb.taiyokogyo.co.jp